

集会 どうなる保険証 どうする私たち

- 2024年 8月31日（土曜日）14時から16時まで
- 渋谷区立勤労福祉会館 2階 第1洋室
（JR渋谷駅ハチ公口から公園通り徒歩7分）

◆開催趣旨

政府は、健康保険法施行規則（省令）から保険者の健康保険証発行義務規定を削除しようとして意見募集を行いましたが、異例の5万件を超える意見が寄せられた模様で、予定の7月中旬を過ぎても省令の改定は発表されません。

政府は、あたかも12月の保険証発行「終了」が決まったかのようなテレビCMを流したり、医療機関への支援金を倍増させたり、マイナ保険証の普及に躍起ですが、6月のマイナ保険証利用率は9.9%に留まっています。保険資格の反映誤りや負担割合の誤表示はあとを絶ちません。マイナ保険証が抱える構造的な欠陥を放置したまま、現行保険証を廃止することなど到底できません。

政府がゴリ押しする12月の保険証発行「終了」をめぐり、医療機関や保険者（市町村国保・国保組合）の現場ではどのようなことが課題とされ、どのような対応を考えているのか、お話を伺います。資格確認書などに関する状況を整理し、現行の保険証を存続させる方策を議論します。

◆発言

- ・原田富弘さん（共通番号いらないネット）
- ・吉田 章さん（医師、東京保険医協会副会長）
- ・伊藤とし子さん（佐倉市議会議員、市民ネットワーク千葉県）
- ・木村潮人さん（東京土建一般労働組合書記次長）



- 資料代 500円
- 定 員 90名 ※要事前申込
- 申込先 event@bango-iranai.net
- 主 催 共通番号いらないネット
（共通番号・カードの廃止をめざす市民連絡会）
<http://www.bango-iranai.net/>
- 連絡先 Tel. 080-5052-0270（宮崎）

マイナ保険証の現状

健康保険証としての利用登録

有効登録数

73,711,205

有効登録率

79.4%

有効登録率：有効登録数／マイナンバーカード保有枚数

1日あたり（表示最新月の平均）

23,078

表示最新月内の合計

692,352

前月の合計：470,686 (+221,666)

有効登録件数

月次

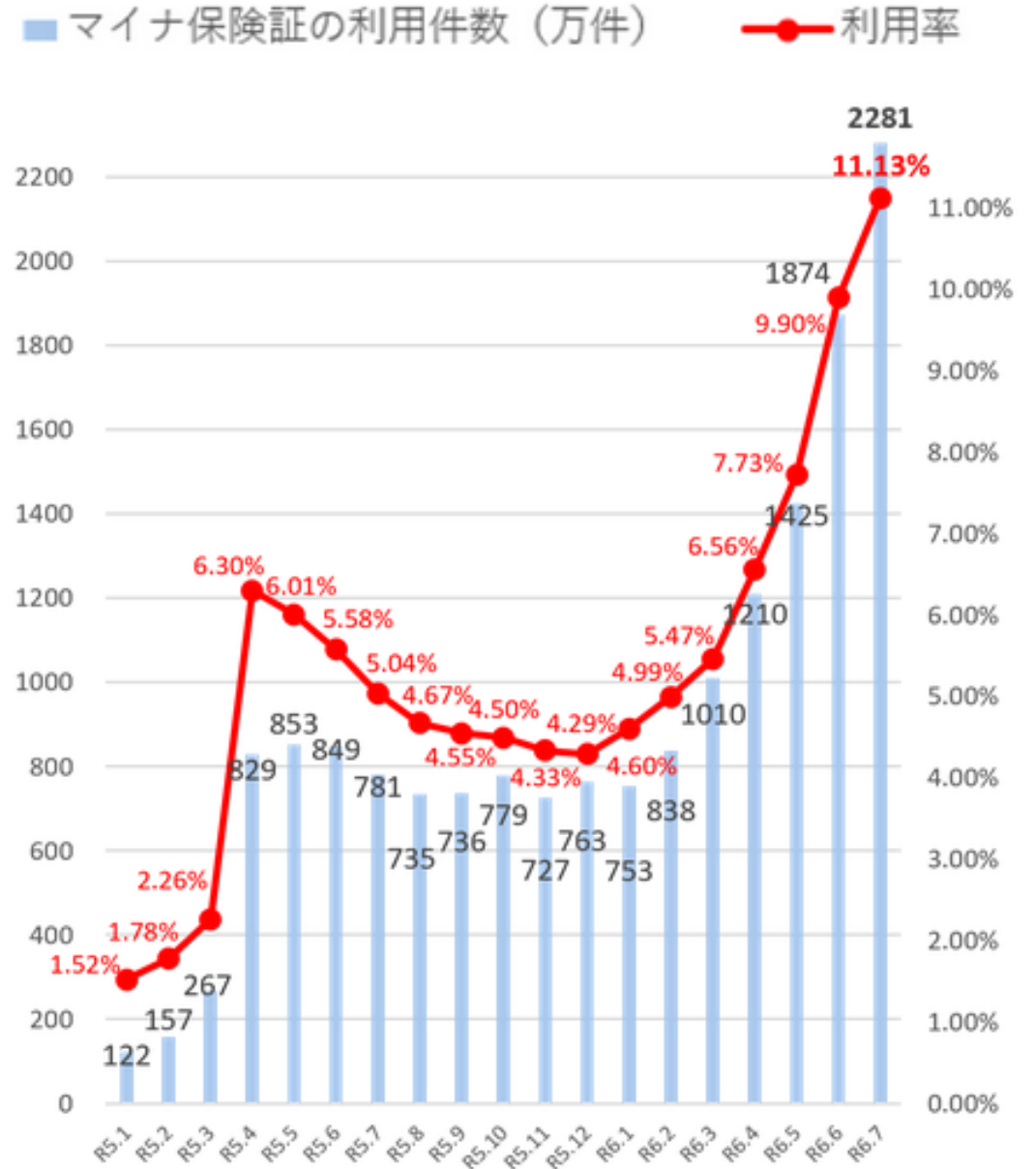
累計



2024年6月30日 時点の数値

デジタル庁 マイナンバーカードの普及に
関するダッシュボード

厚労省サイト オンライン資格確認の導入に
ついて（医療機関・薬局、システムベンダ向け）



医療機関等の窓口における資格確認の取扱いについて

医療機関等の窓口において、マイナ保険証を受け付けずに健康保険証の提示を求めることや、健康保険証を受け付けずにマイナ保険証の提示を求めることは、いずれも適切ではなく、患者に対して丁寧に説明を行い、法令上、マイナ保険証、健康保険証又は処方箋（薬局の場合）のいずれかの方法により、患者の資格確認を行うこととされていることを踏まえ、適切に運用していただきたい。

（基本的な考え方）

- 保険医療機関及び保険医療養担当規則（昭和32年厚生省令第15号）第3条第1項又は保険薬局及び保険薬剤師療養担当規則（昭和32年厚生省令第16号）第3条第1項に基づき、保険医療機関又は保険薬局（以下「保険医療機関等」という。）は、窓口において患者から療養の給付を受けることを求められた場合には、保険医療機関においては健康保険法（大正11年法律第70号）第3条第13項に規定する電子資格確認（以下「電子資格確認」という。）又は患者の提出する被保険者証のいずれかによって、保険薬局においては同法第63条第3項各号に掲げる病院若しくは診療所において健康保険の診療に従事している医師若しくは歯科医師が交付した処方箋、電子資格確認又は患者の提出する被保険者証のいずれかによって、それぞれ療養の給付を受ける資格があることを確認しなければならない。
- 保険医療機関等において、被保険者証による確認を拒否し電子資格確認を強制するようなことは、適切ではない。
- また、デジタル庁のマイナンバー総合フリーダイヤルには、保険医療機関等の窓口においてマイナンバーカードを利用させてもらえず、被保険者証の提示を求められた旨の相談も寄せられていることも踏まえ、電子資格確認を拒否し被保険者証による確認を強制するようなことも、同様に適切ではない。

マイナ保険証の更なる利用促進の取組について

- ・ 4月25日の日本健康会議における「マイナ保険証利用促進宣言」をはじめに、5月から7月までの「マイナ保険証利用促進集中取組月間」としてマイナ保険証の利用促進に集中的に取り組んできたところ。
- ・ 現行の健康保険証の新規発行が終了し、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行する本年12月2日を見据え、更なる利用促進の取組として以下を実施してはどうか。

① マイナ保険証の利用実績が低い医療機関・薬局に対する個別アプローチ

- ・ マイナ保険証の利用実績が著しく低い医療機関・薬局の中には、患者がマイナ保険証を使う機会を奪っているものも考えられ、その場合には、**療養担当規則違反となるおそれがある**。
- ・ マイナ保険証の利用実績が著しく低い医療機関・薬局に対しては、マイナ保険証の利用促進に当たり困っている場合の支援や**地方厚生局が個別に事情を確認する等の働きかけを実施**。また、**働きかけの対象となることについて**、メール等で個別に医療機関・薬局に対して**事前に周知**。
- ・ 加えて、10月から医療DX推進体制整備加算の最低利用率が適用されることも踏まえ、窓口でのマイナ保険証の声かけ等の更なる利用促進の取組を改めて呼びかけていく。

② マイナ保険証を基本とする仕組みへの円滑な移行を見据えた周知広報

- ・ これまでの周知広報におけるキーメッセージ(※1)に加えて、「**マイナ保険証が使えない場合でも、適切な自己負担額（3割等）で保険診療が受けられる**」等といった国民の不安の解消につながるような広報(※2)や、「**顔写真入りで対面での悪用が困難。より確実な本人確認が可能**」といったメリットの医療機関に対する広報も追加的に実施。
- ・ その際、**周知広報の対象ごとに実感してもらいやすいと考えられるメリットを訴求する**など効果的な周知広報を実施。

※1 これまでの周知広報におけるキーメッセージ

「12月2日で現行の健康保険証の新規発行が終了すること」、「病院・薬局ですぐに利用登録できる。救急の現場など様々なメリットがあること」、「まずは携行/マイナ保険証を利用してみて」

※2 例えば、「マイナ保険証が使えない(何らかの事情でマイナナンバーカードによるオンライン資格確認を行うことができない)場合でも、マイナポータルを活用(又は「資格情報のお知らせ」とマイナナンバーカードの組み合わせなどで保険診療が受けられること)」、「マイナナンバーカードを取得していない方や健康保険証の利用登録をしていない方等に対し、資格確認書がプッシュ型で交付されること」、「マイナナンバーカードにはプライバシー性の高い情報は入っていないため安全・安心にご利用いただけること」等。

社会保障審議会
医療保険部会
第181回資料1
2024年8月30日

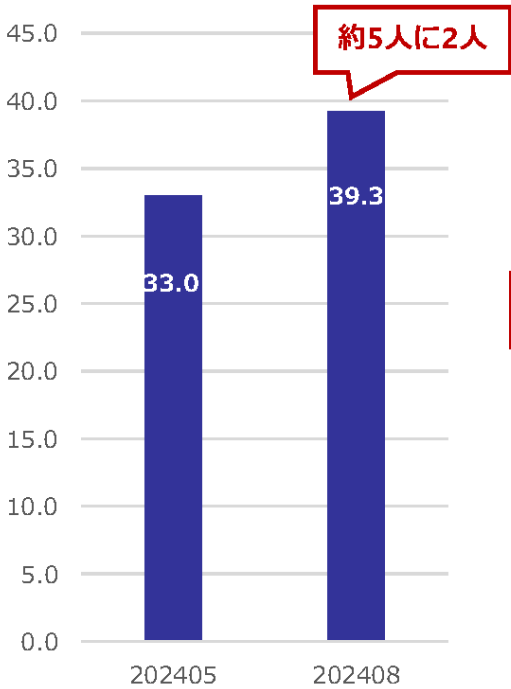
周知広報の取組

- 厚生労働省において、本年5月と8月に、18歳以上のマイナンバーカード保有者に対してアンケート調査を実施。**これまでマイナンバーカードを健康保険証として利用したことがある人は、この間で約6.3%上昇（33.0%⇒39.3%）**。また、7月に医療機関・薬局を訪れたマイナ保険証登録者のうち、約4割は少なくとも1回マイナ保険証を利用していると回答。
- マイナンバーカードの健康保険証利用に関する**各種メリットの認知度は総じて向上**。特に、「**高額療養費における限度額認定証が不要となること**」「**救急現場においてメリットがあること**」については、他メリットよりも認知度の向上率が高い。
- 一方、**紛失リスクや個人情報の観点、情報漏洩の観点から不安に感じる方々が一定割合存在**することを考えれば、12月2日の現行の健康保険証の新規発行終了に向けて、周知広報の手法にも変更を加えていく必要がある。

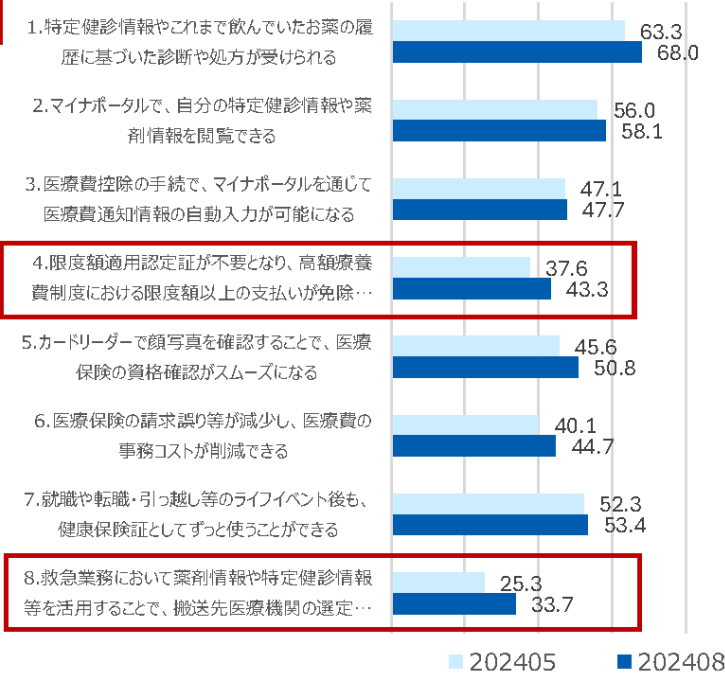
○厚生労働省が、令和6年5月、8月に18歳以上のマイナンバーカード保有者を対象としたWEBアンケート調査を実施。

| | |
|----------------------------|--|
| ✓ 調査機関： | ✓ 調査手法：オンラインアンケート調査（サンプル数 2,000） |
| （第1回）2024年5月13日～2024年5月14日 | ✓ 調査対象：18歳以上の男女、マイナンバーカード保有者、業種排除（官公庁の就業者または医療従事者を除く）、直近3ヶ月以内に医療機関を受診した者 |
| （第2回）2024年8月7日～2024年8月9日 | |

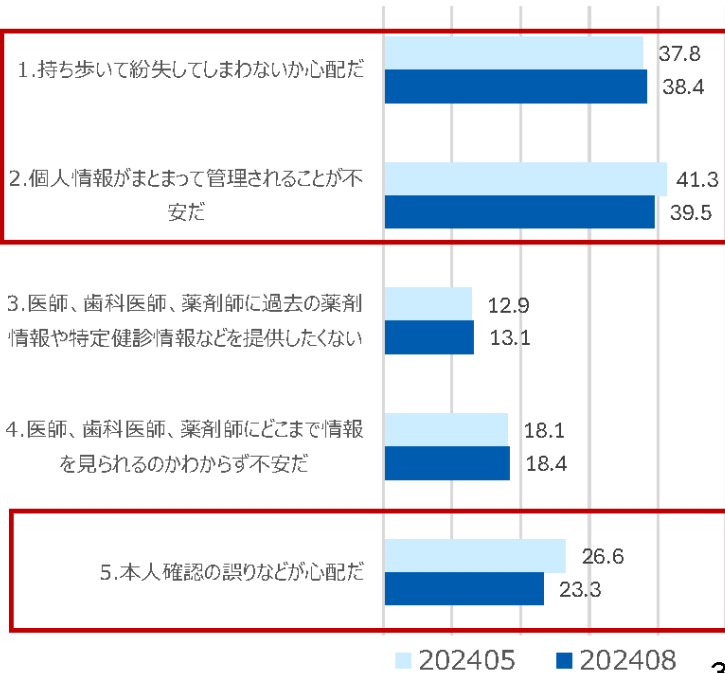
＜利用経験者の割合＞



＜各種メリットの認知度＞



＜不安・懸念を感じている方の割合＞



やまない
トラブルと
厚労省の
「対策」社会保障審議会
医療保険部会
第180回資料2
2024年7月3日

主な事象・課題

解決に向けた対応

健康保険証は有効なのにマイナ
保険証で「無効」と表示される保険資格の確認ができず10割負
担での請求を行う

- ・ 転職や転居等により資格変更があった際に新しい資格情報が迅速に登録されるよう、昨年6月に省令改正を行い、資格取得の届出から5日以内（資格変更から10日以内）にシステム登録を求めているが、更に保険者に対し、迅速化を図るために改善計画の策定を求め、フォローアップ調査を実施。
- ・ オン資未登録のままマイナ保険証を使ってしまう事態を回避するために、①データ登録までの期間の周知、②登録が終わったことを通知する仕組みを導入。

顔認証付きカードリーダーが
起動しない顔認証付きカードリーダーで
顔認証ができない

- ・ カードリーダーの起動時の不具合は、顔認証付きカードリーダーやPC（資格確認端末）の日々のシャットダウン、スケジューラー機能の利用により、定期的に電源のオン・オフ（シャットダウン・再起動）を行うことで解消。
- ・ 顔認証時の読み取りエラーは、カードを袋にいれたまま置く、カメラに近づき過ぎる、逆光や外光の影響を受けることなどが主な原因であり、エラー時の対応について周知。

電子証明書の有効期限が切れると
マイナ保険証として使えなくなる

- ・ 電子証明書の有効期間の3か月前からJ-LISより更新手続きのご案内が送付されるほか、有効期限満了日まで3か月以下の場合には顔認証付きカードリーダーの画面上で更新のアラート表示を行っている。
- ・ 本年12月より、電子証明書の有効期間満了後3か月間は、引き続き資格確認を行えるよう対応。また、12月2日以降は、有効期限満了日から更新なく一定期間経過した場合には、資格確認書を職権交付。

マイナンバーカードでオン
ライン資格確認が行えない
場合には、

- ・ 「資格(無効)」画面に表示された喪失済みの資格や過去の受診歴から確認した資格情報で請求を行うか、
- ・ 被保険者番号等が不詳でも本人に資格申立書を記載いただき「不詳レセプト」として請求を行い、マイナ保険証を持参した患者に対して、紙の保険証の提示がなくとも適切な自己負担割合（3割等）の支払を求めるよう周知。

医療機関等におけるマイナ保険証の利用時に生じる主な事象・課題への対応

やまない トラブルと 厚労省の 「対策」

主な事象・課題

過去に別人との紐付け誤りが報じられたこともあり、安心してマイナ保険証を利用できない

高齢者がうまくマイナ保険証を使えない、暗証番号を忘れて入力できない

顔認証付きカードリーダーがクリニックに1台しかないので待合室が混雑する

通常の受付窓口以外で対応する方式（ドライブスルー形式等）をとっている薬局では、1台のカードリーダーで対応することになり、マイナ保険証での受付が困難

資格確認時に表示された情報に「●」が出る

解決に向けた対応

- 全ての登録済みデータ（1.6億件）について、住民基本台帳情報との突合を完了し、そのうち確認が必要なデータについて保険者等による確認作業も完了。
- 新規加入者の登録時に全てのデータについて住民基本台帳情報と突合するチェックシステムの仕組みを本年5月から実施。
- 暗証番号の入力や顔認証が困難な場合には、目視モードによる資格確認も可能であり、引き続き周知。また、今後、来年春を目途としたシステム改修により、窓口での目視モードの操作を簡便化。
- 暗証番号を3回誤入力した場合でも、顔認証や目視モードの対応が可能。また、暗証番号を設定しない顔認証カードでもマイナ保険証としての利用が可能。
- 令和5年度補正予算によるカードリーダーの増設補助を通じて、対象となる施設（※）では増設が可能。補助の要件としている利用件数の判定期間を本年3月から7月に延長。
※ 昨年10月～本年7月のいずれかの月のマイナ保険証の利用件数が500件以上の施設が対象
- 同意の画面操作について、本年秋頃を目途に包括同意等を順次改善予定。
- 医療機関等の窓口において資格確認ができない場合として、居宅同意取得型（※）を活用したマイナ保険証による受付が可能。運用について9月頃までに提示予定。
※ 診療／薬剤情報等の照会可能期間は、外来・往診と同様の取扱いとし、同意情報登録後24時間を想定。
- 医療機関等へのマニュアルで示しているとおり、カナ氏名を確認することによる受付や、「●」表記のままでもレセプト請求が可能であり、「●」表記のままや漢字に置き換えても返戻されない。
- 上記を再周知するとともに、レセコンやオンライン資格確認等システム、保険者システムの文字コードの違いを踏まえつつ、よく「●」表記となる漢字から修正を検討。

※不具合等でお困りの際は、オンライン資格確認等コールセンター（0800-080-4583：通話無料）までお問い合わせ下さい。

厚労省
ひも付け
誤り
確認作業社会保障審議会
医療保険部会
2024/5/15

| 住基情報（J-LIS情報） との突合結果 | 令和 5 年 | | 令和 6 年 | | | | |
|------------------------------|--|-----|--------|----|----|----|---|
| | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月～ |
| 生年月日・ 性別不一致 (①：2,779件) | <p>【全ての登録済みデータ（1.6億件）について、住民基本台帳情報との突合を完了。確認が必要な約139万件について閲覧停止をしたうえで、保険者等による確認作業を実施】</p> <p>→ 4月までに、①・②の不一致データの確認作業を終了し、 登録済みの<u>全てのデータ</u>について閲覧停止を解除</p> <p>※ 検知された誤登録数：529件（注） （試行実施で検出されたものや、保険者の自己点検等で検知された誤登録を含む）</p> <p>（注） 4月25日に公表した保険者からの報告があった誤登録件数（545件）について、実施機関において確認したところ、報告誤り等により件数が減少</p> | | | | | | <p>新誤入力チェック システムの運用開始 【5月7日～】</p> <p>→ データ登録時に全てのデータについて住民基本台帳情報との突合を行う</p> |
| 氏名の 不一致等 (②：約139万件) | | | | | | | |
| 全加入者 (*) | | | | | | | <p>確認作業終了を踏まえ、安心してマイナ保険証をご利用いただけるよう、 原則全加入者に対して個人番号下4桁を送付</p> <p>・被用者保険：資格情報のお知らせ送付時 ・地域保険：保険証の更新時 等</p> |

* 個人番号未提出者等については別途対応



医療費助成



予防接種

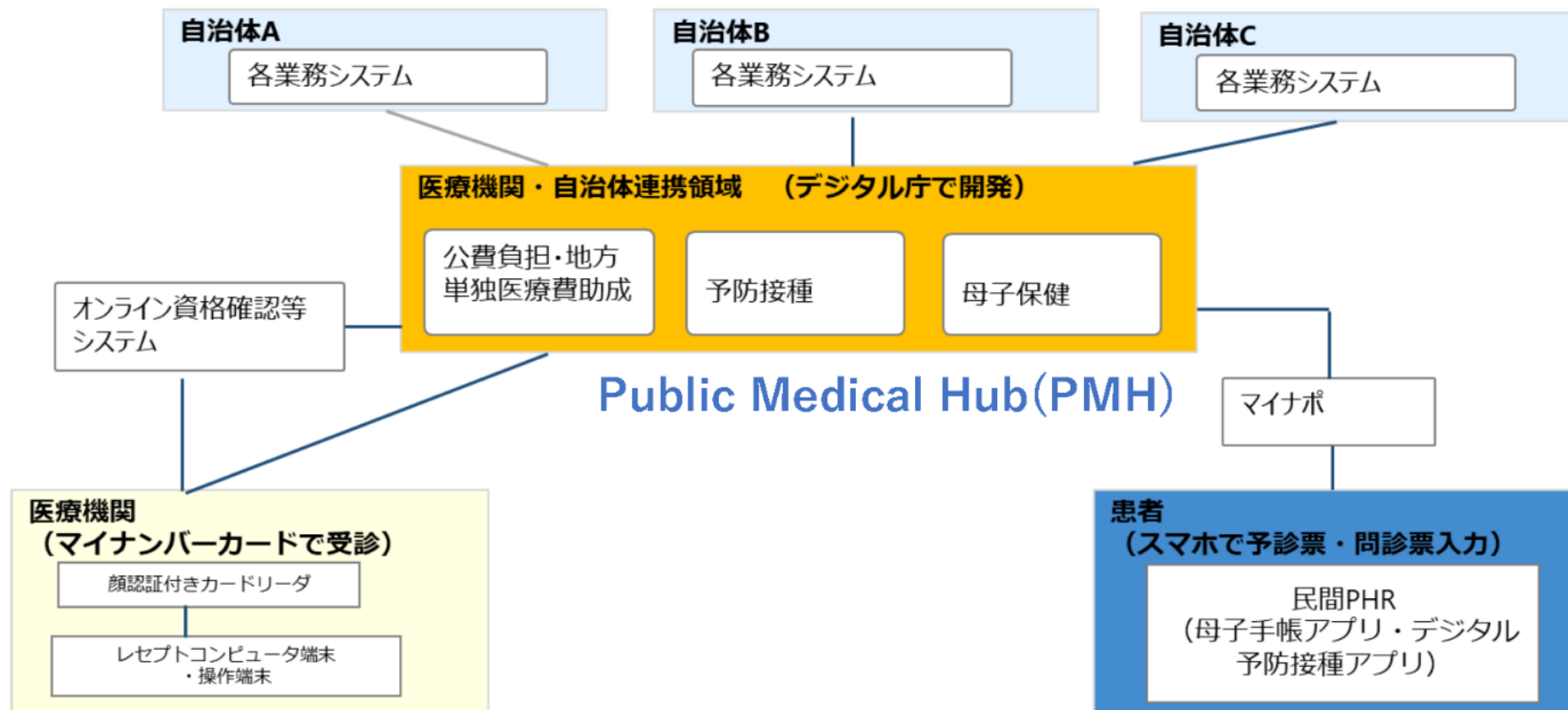


母子保健

参考：自治体・医療機関の情報連携基盤 (システム構成図)

資料 3

自治体独自の
医療費助成等
をオンライン
資格確認等シ
ステムで提供
するための
システムを
構築中



資料 4

保険者におけるデータ登録の迅速化と 受診時のマイナ保険証による資格確認の円滑化に向けた対応

会計検査院 の指摘を 受けた 厚労省の 対応

- 会計検査院「マイナンバー制度における地方公共団体による情報照会の実施状況について」(令和6年5月15日)において、現状に即した医療保険給付関係情報のデータ登録が行われていない旨の指摘がなされているとともに、現在、医療機関等の現場において、マイナ保険証を利用した際や、健康保険証で受診しオンライン資格確認端末で資格確認を行った際に、新資格が登録されていないことで「資格無効」となっているとの意見がある。
- このような状況を踏まえ、マイナ保険証の一層の利用促進とマイナ保険証を基本とする仕組みへの円滑な移行に向けて早期に状況が改善されるよう、保険者において以下について対策を行う。

1. 保険者におけるデータ登録の迅速化

保険者におけるデータ登録の迅速化のため、チェックリスト等を参考に事務フローの点検を行い、その結果に基づく改善計画を策定したうえで必要な取組を行うことを求める。

2. 受診時のマイナ保険証による資格確認の円滑化

マイナ保険証を基本とする仕組みへの移行を進めるため、マイナ保険証により医療機関等を受診した際、データ登録が行われないまま受診することがないよう、保険者等から加入者に対し、

- ・ データ登録が完了しマイナ保険証が使えるようになるまでに要する期間の提示や、
- ・ データ登録が完了したことを資格情報のお知らせなどを利用して確実にお知らせするなどの対応を徹底するよう求める。

⇒ 早期に状況が改善されるよう、1.の改善計画の策定状況と2.の対応状況につき、フォローアップ調査を実施

資料 5

マイナ
保険証で
保険資格が
不明なら、
健康保険証
等で確認

医療機関・薬局にマイナンバーカードを持参された方の 資格確認とレセプト請求（12月1日までの取扱い）

令和 6 年 6 月 21 日

第179回社会保障審議会
医療保険部会

資料 1

12

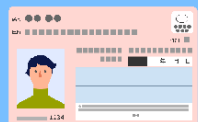
マイナンバーカードをカードリーダーにかざすようご案内ください

確認できた

問題なし

何らかの事情でオンライン資格確認を行えなかった場合

マイナ保険証



※追加で保険証の提示は
不要

マイナポータル画面

※マイナポータルからダウン
ロードしたPDFファイルも可



※追加で保険証の
提示は不要

健康保険証

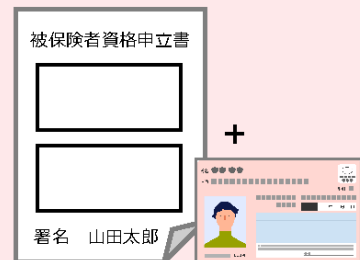


左のいずれも
確認できない場合

過去の受診で必要
情報を把握してい
れば、患者への
口頭確認

過去の受診からも確認できない場合

被保険者資格申立書



社会保障審議会
医療保険部会
第180回7月3日
資料2

患者には適切な自己負担分（3割分等）の支払を求めてください

（事後確認）

上記の方法で確認した被保険者番号等を入力して、
レセプト請求をしてください

※オンライン資格確認等システムから資格情報をダウンロード
しておくことで、事後的に被保険者番号等の確認が可能です

以下の①→②→③の順に可能な方法を選択してレセプト請求をしてください

- ① 患者からの聞き取りや過去の受診歴等から確認できた「現在」の被保険者番号等を入力する
- ② オンライン資格確認における「資格（無効）」画面や過去の受診歴等から確認できた「過去」の被保険者番号等を入力する
→資格無効の場合には喪失した「旧資格情報」で請求してください
- ③ 被保険者資格申立書に記入された患者の住所・連絡先等を摘要欄に記載の上、被保険者番号等は不詳として「7」を必要な桁数分入力する
→資格情報なしの場合には「不詳レセプト」として請求をしてください

資料 6

資格確認書の
運用の変更

マイナンバー
情報総点検本部
第2回(2023.8.8)
資料2「政策パッ
ケージについて」

令和 6 年秋の健康保険証廃止以降の資格確認書の取扱い

- 当分の間、マイナ保険証を保有していない方全てに資格確認書を申請によらず交付
⇒ 加入者全員にマイナ保険証又は資格確認書を交付
- 資格確認書の有効期間は5年以内で保険者が設定（更新あり）

< 従前の方針案と課題 >

< 対応案 >

対象者・交付方法

- 原則、本人の申請に基づき交付
※現在は、加入者全員に保険証を交付
- 要介護高齢者、障害者等の要配慮者が支援者による支援を受けて受診する際、マイナ保険証での受診が難しい場合がある



- 当分の間、**マイナ保険証を保有していない方全てに申請によらず交付**
⇒**加入者全員にマイナ保険証又は資格確認書**を交付
- マイナ保険証を保有していても申請により資格確認書が交付された要配慮者について、継続的に必要と見込まれる場合には、更新時に申請によらず交付
- 一度登録した後も、マイナ保険証の利用登録の**解除を可能**とし、資格確認書を交付

有効期間等

- 1年間を上限
 - ・保険者の実務への影響大（現行の保険証）
被用者保険：原則有効期間なし
地域保険：2年の保険者もあり
 - ・被保険者の更新手続き負担大
（要介護高齢者、障害者含め毎年手続発生）



- 現行の保険証の発行実務等（被用者保険の平均加入期間等）を踏まえつつ、不正使用等を防止
⇒ **5年以内**で保険者が設定（更新あり）
- 様式も、現行の実務・システムを活用
⇒ サイズ：カード型（はがき型を含む）
材質：紙、プラスチック

資料7

マイナ保険 証利用登録 解除の方法

2024/3/14
社会保障審
議会医療保
険部会
資料4

<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/001225025.pdf>

資格確認書の切れ目のない交付について

健康保険証の廃止に際しては、マイナ保険証を保有しない方に、申請によらず資格確認書を発行することとしている。今後、必要なシステム改修等を実施し、以下のA～Cの方々などについて、申請によらず資格確認書を交付する。

A マイナンバーカードを取得していない方、健康保険証の利用登録をしていない方

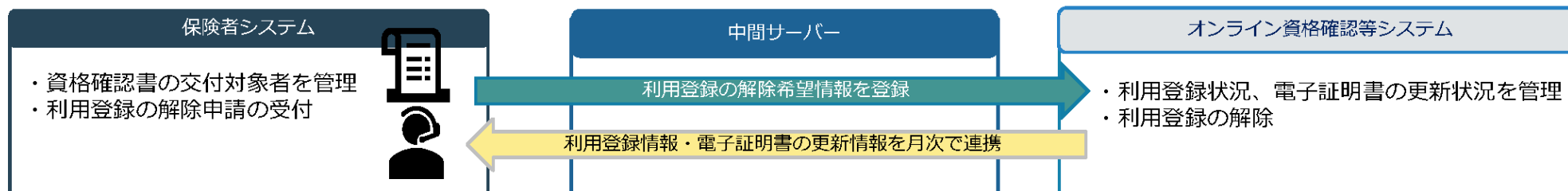
- 実施機関（社会保険診療報酬支払基金・国民健康保険中央会）は、オンライン資格確認等システムから対象者情報を月次で保険者へ連携 【令和6年10月頃～】
- 保険者は対象者に資格確認書を交付

B マイナンバーカードの健康保険証利用登録を解除した方

- 利用登録の解除申請は保険者が受け付けることとする。【令和6年10月頃～】
- 申請を受け付けた保険者は申請者に資格確認書を交付するとともに、医療保険者等向け中間サーバーを通じて対象者情報をオンライン資格確認等システムへ連携。
- 申請から一定期間経過後（中間サーバーにおける申請受付の翌月末を想定）にオンライン資格確認等システムにおいて利用登録を解除。

C 電子証明書の更新を失念した方・マイナンバーカードを返納した方

- オンライン資格確認等システムから対象者情報を月次（返納者情報は日次）で保険者へ連携 【令和6年10月頃～】
- 保険者は対象者に資格確認書を交付
 - ※ 電子証明書の更新を失念した方について、有効期限から3ヶ月間は手元にあるマイナンバーカードを活用して資格確認を可能とする予定。
 - ※ カードの返納者に対しては、返納手続の際に資格確認書の申請を併せて案内。



（注）施行後最大1年間、現行の保険証が使用可能な方には、その間は、資格確認書を交付しない運用を想定。

資料 7

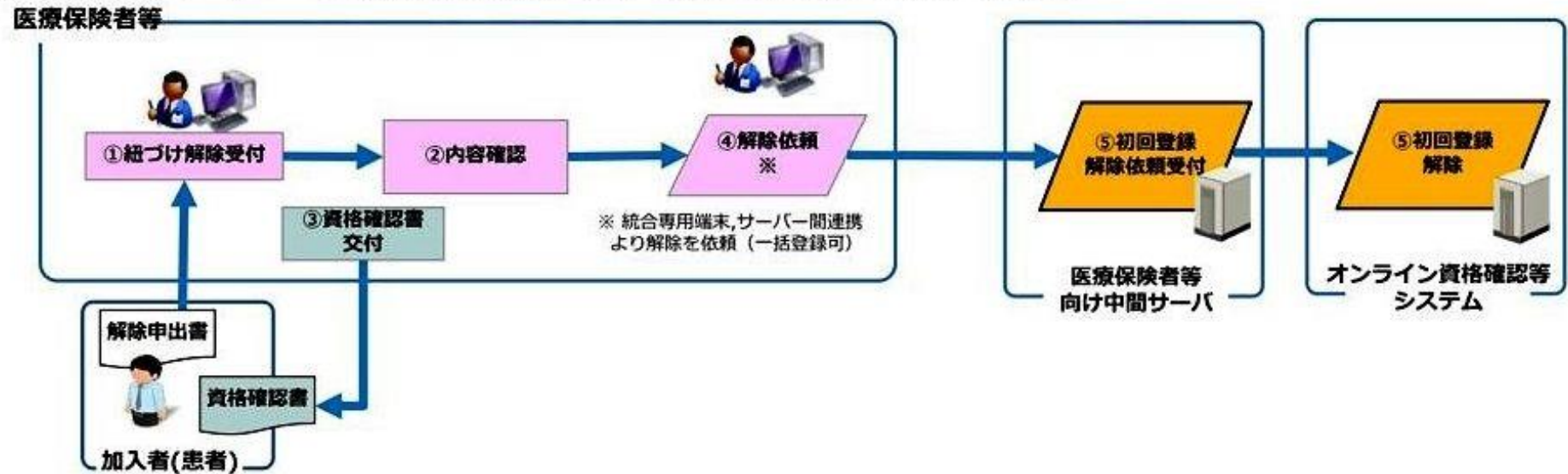
マイナ保険 証利用登録 解除の流れ (社会保険 支払基金)

保団連医療
ニュース

https://hoda-nren.doc-net.or.jp/info/news/240228_maina_cancel/

- ・ マイナンバーカードの健康保険証利用登録について、加入者による任意の解除を可能とする。
- ・ マイナンバーカードの健康保険証利用登録解除を希望する加入者は、加入する医療保険者等に解除申請を行う。申請内容を受けて医療保険者等は資格確認書を交付するとともに、中間サーバーにマイナンバーカードの健康保険証利用登録の解除依頼を行う。

■ マイナンバーカード保険証利用登録（初回登録）解除の流れ



【大まかな事務の流れ】

- ① 加入者からの利用登録の紐付け解除申請（任意様式）を受付
 - ② 申請内容を確認
 - ③ ②と同時に、資格確認書を発行し交付
 - ④ 利用登録の解除を依頼
 - ⑤ 保険者からの解除依頼を受け、マイナンバーカードの健康保険証利用登録の紐づけを解除
- ※ マイナンバーカードの健康保険証利用登録状況は、月次で各医療保険者等に通知（オンデマンドで日次の照会も可能）

①資格確認書の切れ目のない交付事務の概要

- ・医療保険者等は、保険証一体化の制度施行後に、マイナンバーカードによるオンライン資格確認を行うことができない状態にある者に対して、資格確認書の職権交付を行う。
- ・資格確認書の職権交付対象者を以下の通り示す。

資格確認書の職権交付対象者

- ① マイナンバーカードの健康保険証利用登録がなされていない者
(マイナンバーカードを取得していない者や返納した者を含む)
- ② マイナンバーカードの電子証明書の有効期限切れの者
(マイナンバーカード本体の有効期限切れを含む)
- ③ マイナンバー未登録の者
(医療保険者等が、個人番号の把握のための対応をした上で把握できない事情がある場合)
- ④ DV被害者などでマイナポータルや医療機関等で自己情報が閲覧できない設定をされている者
- ⑤ 申請により資格確認書が交付された要配慮者(マイナ保険証での受診が困難な高齢者や障害者)の資格確認書を更新する場合

【職権交付対象者のデータ連携について】

- ①②の者を把握できるよう、実施機関から各医療保険者等に対して、全加入者の利用登録情報・電子証明書の有効期限情報を、初回登録・有効期限状況一覧ファイルで月次で連携する。(①の者のうちマイナンバーカードを返納した者については日次で初回登録・有効期限状況一覧ファイルを連携する。)
- ③～⑤の者については、各保険者で把握・管理の上、申請によらずに資格確認書を交付するほか、
 - ・マイナンバーカードを紛失した者、更新中の者
 - ・マイナ保険証での受診が困難で、介助者等の第三者が要配慮者等に同行して資格確認を補助する必要がある場合など、マイナ保険証での受診が困難な場合については、申請により資格確認書を交付する予定。
- 個々の加入者について個別に状況照会を行うことも可能
(利用登録状況・マイナンバーカードの返納状況については、日次で情報更新)

資料 8

資格確認書の の 交付対象者

保団連サイト
「12月以降に資格
確認書(＝現行の
健康保険証)が
もらえる人」

<https://hodanren.doc-net.or.jp/info/news/2024-06-03/>

資料 9

(マイナ保険証では加入者資格がわからないので)

9月頃に
全加入者に
資格情報の
お知らせ
を送付

協会けんぽ
大阪支部

「資格情報のお知らせ」の送付について

- 健康保険証廃止に伴い、加入者資格を簡易に把握して、円滑な健康保険の手続き等を可能にするため、現在の自身の資格情報（記号・番号等）が記載された「資格情報のお知らせ」を発行します。※前頁の資格確認書とは異なるものです。
- 令和6年9月頃に、現存するすべての加入者の方の資格情報のお知らせ（個人ごとの封筒）を事業所様宛に送付しますので、被保険者様への配付にご協力ください。
※令和6年5月中旬以降に加入された方は、令和7年1月頃に、令和6年12月2日以降の新規加入者はその都度発行。

配付イメージ

事業所

被保険者A様

被扶養者A-1様

被扶養者A-2様

送付物イメージ

あなたの加入する健康保険の資格情報を下記にお知らせします（令和6年10月1日時点）。
なお、このお知らせのみでは受診できません。

| | | | | |
|---------|-----------------|----|---------|---------|
| 記号 | 12345678 | 番号 | 1234567 | (扶養) 00 |
| 氏名 | 協会 太郎 | | | |
| フリガナ | トウゴウ ケイ | | | |
| 生年月日 | 平成元年 10 月 1 日 | | | |
| 負担割合 | 3割（令和6年10月1日時点） | | | |
| 資格取得年月日 | 令和2年1月1日 | | | |
| 保険者名 | 全国健康保険協会 〇〇支部 | | | |

スマートフォンをお持ちの方は、以下の二次元コードからマイナポータルにログインすることで、ご自身の健康保険の資格情報を確認することができます。ぜひご利用ください。

— マイナポータルへのアクセス
ダウンロードはこちら —

マイナ保険証の読み取りができない例外な場合については、スマートフォンの資格情報画面をマイナ保険証とともに医療機関等の受付で提示することで受診いただけます（スマートフォンをお持ちでない方は、この文書をマイナ保険証とともに医療機関等の受付で提示することで受診いただけます）。

なお、現在、医療保険のデータベースに登録されているあなたの個人番号（マイナンバー）は次のとおりです（12桁のうち下4桁のみ表示）。方角、表示されている下4桁の数字が、ご自身のマイナンバーの下4桁と一致しない場合は、関係ありません。

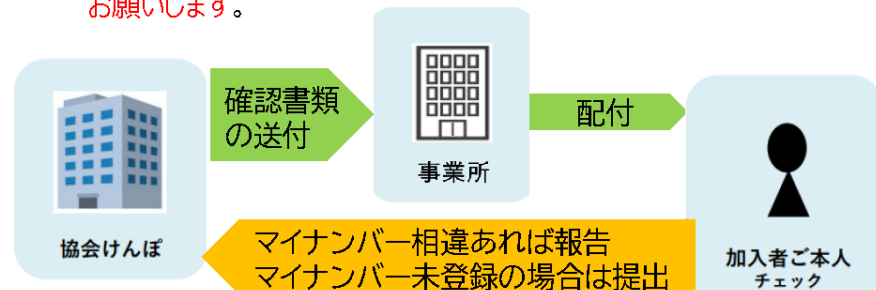
***** 6825

1

2

1 マイナンバーの下4桁が記載されています

- また、資格情報のお知らせの送付に併せて、マイナンバーの下4桁を通知します。ご自身のマイナンバーと一致しているかご確認いただき、一致していない場合は保険者までご連絡をお願いします。
- なお、協会において、マイナンバーの収録ができていない加入者に対しては、資格情報のお知らせの送付に併せて、マイナンバーの提出をお願いします。



2 携帯できる資格情報のお知らせです

点線で切り取って保管ください。（材質は紙です。）
また、スマートフォンでも同内容を確認いただけます。

資料10

資格確認書
の発行協会けんぽ
大阪支部

経過措置について

マイナ保険証をお持ちでない方は**資格確認書**で
これまでどおり受診できます

マイナンバーカードを持っていない、または保険証利用登録をしていない方は、保険者から交付される資格確認書を提示すれば、マイナ保険証のメリットはありませんが、これまで通りの保険診療を受けることができます。

資格確認書の発行について

● 新規取得者（令和6年12月2日以降）

資格確認書は、資格取得届等に資格確認書希望有無欄を設けるほか、マイナ保険証をお持ちでない方に職権でも発行します。ただし、**発行にはお時間がかかります。特に職権での発行には2か月お待ちさせることもございますので、マイナ保険証をご利用いただくようお願いいたします。**

● 既存加入者

令和7年（2025年）9月以降、保険者が必要と判断した場合（※）に資格確認書を発行します。
※マイナ保険証をお持ちでない方、マイナンバーが未登録の方などに発行します。

POINT!

- ◆ **資格確認書には、有効期限があります。**有効期限は、4～5年の予定です。
- ◆ 退職等の異動で資格喪失した場合は、**協会けんぽへご返納いただく必要があります。**有効期限後は自己廃棄も可能とします。

資料10

協会けんぽ
の
資格確認書(参考)
協会において発行する資格確認書のイメージ

- 材質・サイズ・形状は健康保険証と同様(プラスチック製・カード型)です。
- 有効期間は4～5年です。
1年単位の発行期間を設定し、発行期間ごとに同一の有効期限を設定するため、発行時期によって有効期限は4～5年になります。
- 資格確認書の記載事項は以下のとおりです

| 掲載面 | 記載事項 |
|-----|---|
| 表面 | <ul style="list-style-type: none"> ・記号・番号 ・枝番 ・氏名(漢字、フリガナ) ・被保険者氏名 ・生年月日 ・本人・家族区分 ・被保険者/被扶養者 ・性別 ・QRコード ・資格取得年月日 ・交付年月日 ・有効期間の終期(有効期限) ・保険者名称・支部名 ・保険者番号 ・保険者所在地 ・公印 ・旧姓(併記申請があった場合) <p>※高齢受給者証等証明書の情報を現行同様、別証として発行するため資格確認書には負担区分を記載しない</p> |
| 裏面 | <ul style="list-style-type: none"> ・住所 ・備考欄(性同一性障害の方向けの性別対応は備考欄に記載予定) ・注意事項欄 ・臓器提供意思表示欄 |

レイアウトイメージ

健康保険 本人(被保険者)
資格確認書 令和6年12月2日交付

記号 00000000 番号00 (枝番)00
氏名 協会 太郎
生年月日 平成元年 5月10日
性別 男
資格取得年月日 令和6年12月2日
有効期限 令和11年11月30日
保険者番号 999999999
保険者名称 全国健康保険協会 ○○支部
保険者所在地 ○○市○○町9-9-99

QRコード

公印

協会けんぽ
大阪支部

【参考】制度改正後の保険医療機関等の受診方法

| No. | 受診方法 | 使用可能機関 | 有効期限 |
|-----|--------------------------------|--|-------------------------------|
| ① | 健康保険証 | 全ての医療機関で使用可能 | R7.12.1までの経過措置期間 終了を以て使用不可 |
| ② | マイナ保険証 | オンライン資格確認が可能な医療機関のみ使用可能 | 無 |
| ③ | 資格確認書 | 全ての医療機関で使用可能 | 最大で5年 |
| ④ | マイナポータル（スマホ） ＋ マイナンバーカード | 全ての医療機関で使用可能 ※医療機関で受診する際にはマイナ保険証によるオンライン資格確認が原則だが、オンライン資格確認不可の医療機関や、停電、ICチップ破損等有事の際には、スマホで資格情報画面を表示し、マイナンバーカードを提示することで医療機関の受診が可能。（スマホのみでの受診は不可） | 無 |
| ⑤ | マイナポータル（PDF） ＋ マイナンバーカード | 全ての医療機関で使用可能 ※④のケースで、マイナポータルから自身のスマホ等の端末にPDF形式で医療保険の資格情報を保存し、保存した資格情報をマイナンバーカードと共に提示することで医療機関の受診が可能。（資格情報のPDFのみでの受診は不可） | 無 |
| ⑥ | 資格情報のお知らせ ＋ マイナンバーカード | 全ての医療機関で使用可能 ※④のケースでスマホ画面での表示が原則だが、スマホ対応が困難な方は資格情報のお知らせとマイナンバーカードを提示することで医療機関の受診が可能。（資格情報のお知らせのみでの受診は不可） | 無 |

| あなたは？ | 2024年10月 ？日 マイナ保険証登録解除開始 | 2024年12月1日 健康保険証新規交付終了 | 健康保険証の有効期限終了 健康保険証の失効(転職等) | 2025年12月1日 健康保険証利用終了 |
|---------------------------------|--|-----------------------------|---|-------------------------|
| マイナンバーカードを持っていない | 健康保険証を使い続けましょう。 マイナンバーカードの所持は任意 です。 | 交付終了しても最大1年間は、健康保険証を利用できます。 | 健康保険証の代わりになる「 資格確認書 」が、(当分の間)申請不要で送られてきます。 | |
| マイナンバーカードを持っているがマイナ保険証を登録していない | 健康保険証を使い続けましょう。マイナ保険証の利用は強制できません。厚労省も「 保険医療機関等において、被保険者証による確認を拒否し電子資格確認(＝マイナ保険証)を強制するようなことは、適切ではない 」と言っています。 | | 健康保険証の代わりになる「 資格確認書 」が、(当分の間)申請不要で送られてきます(「 資格確認書 」の有効期間は5年以内で保険者が決めます)。 | |
| マイナポイントが欲しくてマイナ保険証を登録したが、使いたくない | 健康保険証を使いましょう。受診の際に マイナ保険証を使うか健康保険証を使うかは自由 です。 保険者(協会けんぽ、健保組合、自治体等)に 登録解除を申請 しましょう。登録解除すると、保険証の代わりになる「 資格確認書 」の交付を受けられます。(登録解除しても、マイナポイントを返せとは言われません) | | マイナ保険証の登録解除をしてあれば、健康保険証の代わりになる「 資格確認書 」が、申請不要で送られてきます。 ※ マイナ保険証の登録解除をしないと、原則として「資格確認書」は交付されません 。 | |
| マイナンバーカードを持っているが不安だから返したい | 健康保険証を使いましょう。交付終了しても最大1年間は利用できます。 住所地の市区町村に、マイナンバーカードを返納 しましょう。返納前に、マイナポータルや公金受取口座などの登録をしてあれば解除しましょう。 マイナンバーカードを返納したことを、保険者に連絡しましょう。 | | マイナンバーカードを返納すれば、健康保険証の代わりになる「 資格確認書 」が、(当分の間)申請不要で送られてきます(保険者に連絡しないと交付が遅れることあり)。 | |
| マイナ保険証を持っているが、障害・高齢等で利用が困難 | 健康保険証を使い続けましょう。 マイナ保険証を登録解除するか、保険者に、「 資格確認書 」の発行を相談(申請)しましょう。 | 交付終了しても最大1年間は、健康保険証を利用できます。 | 保険者が必要ありと認めれば、 マイナ保険証を持っていても、「資格確認書」の交付を受けられます 。施設等で「 資格確認書 」を管理してもらえば、マイナンバーカードを預ける必要はありません。 | |
| 不便でも、危なくともマイナ保険証を使いたい | マイナ保険証は 受診のたびに提示が必要 です。持参を忘れずに。 マイナンバーカードを他人に悪用されると、行政等の管理する 個人情報 が ダダ漏れ します。持ち歩きや暗証番号の管理に気をつけて。 マイナ保険証では 保険資格が正しく表示されない トラブルが続いています。確認のために健康保険証も持参を。 マイナンバーカードは10年、マイナ保険証に使用する電子証明書は5年で更新手続きが必要です。 転職・転居等した場合は、マイナ保険証でも引き続き保険者に申請が必要です。忘れないように。 | | | |

健康保険証を廃止しなければ、こんな面倒なことを考える必要ありません。健康保険証を存続させましょう！

「資格確認書」は当分の間は対象者に申請不要で交付されることになっていますが、またシステムのエラーがあるかもしれません。念のため保険者に交付を確認しましょう。